# お客さま所有計器の引込口・計器配線指定図　～パターン①～

【低圧　[単3]】

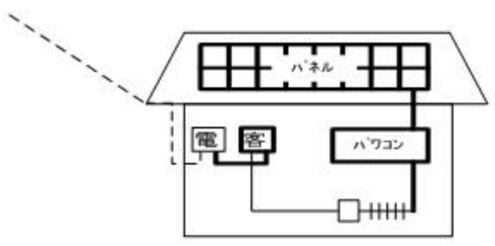
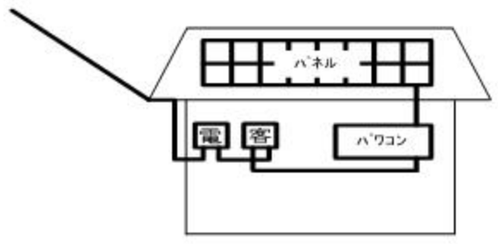
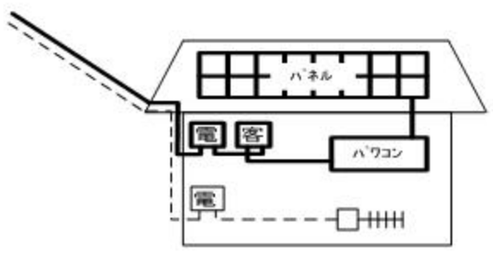
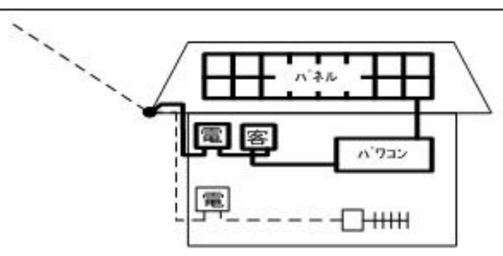
（お客さま名）

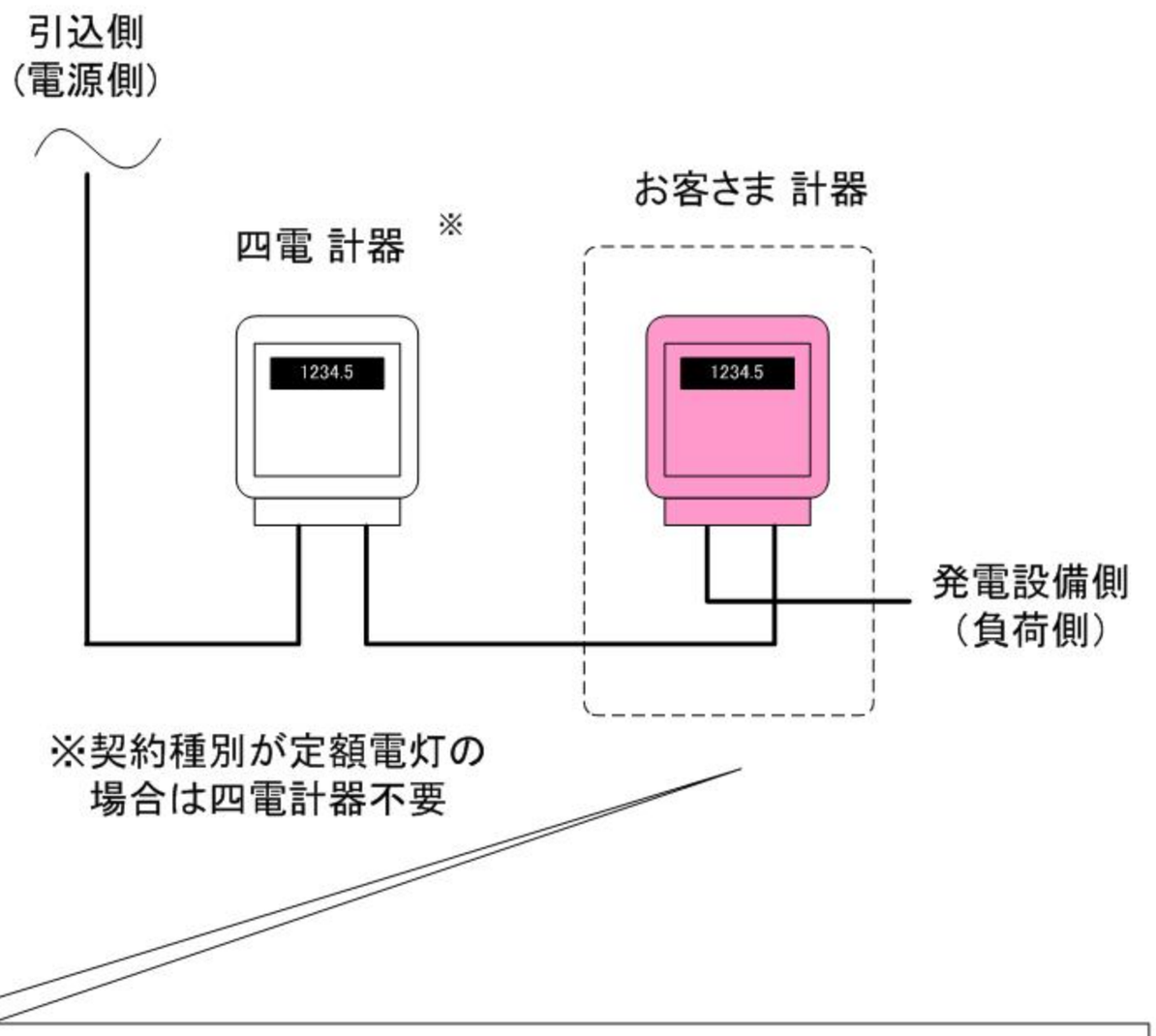
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 様　の引込口配線および計器取付方法は以下のとおりです。

（お客さま番号）

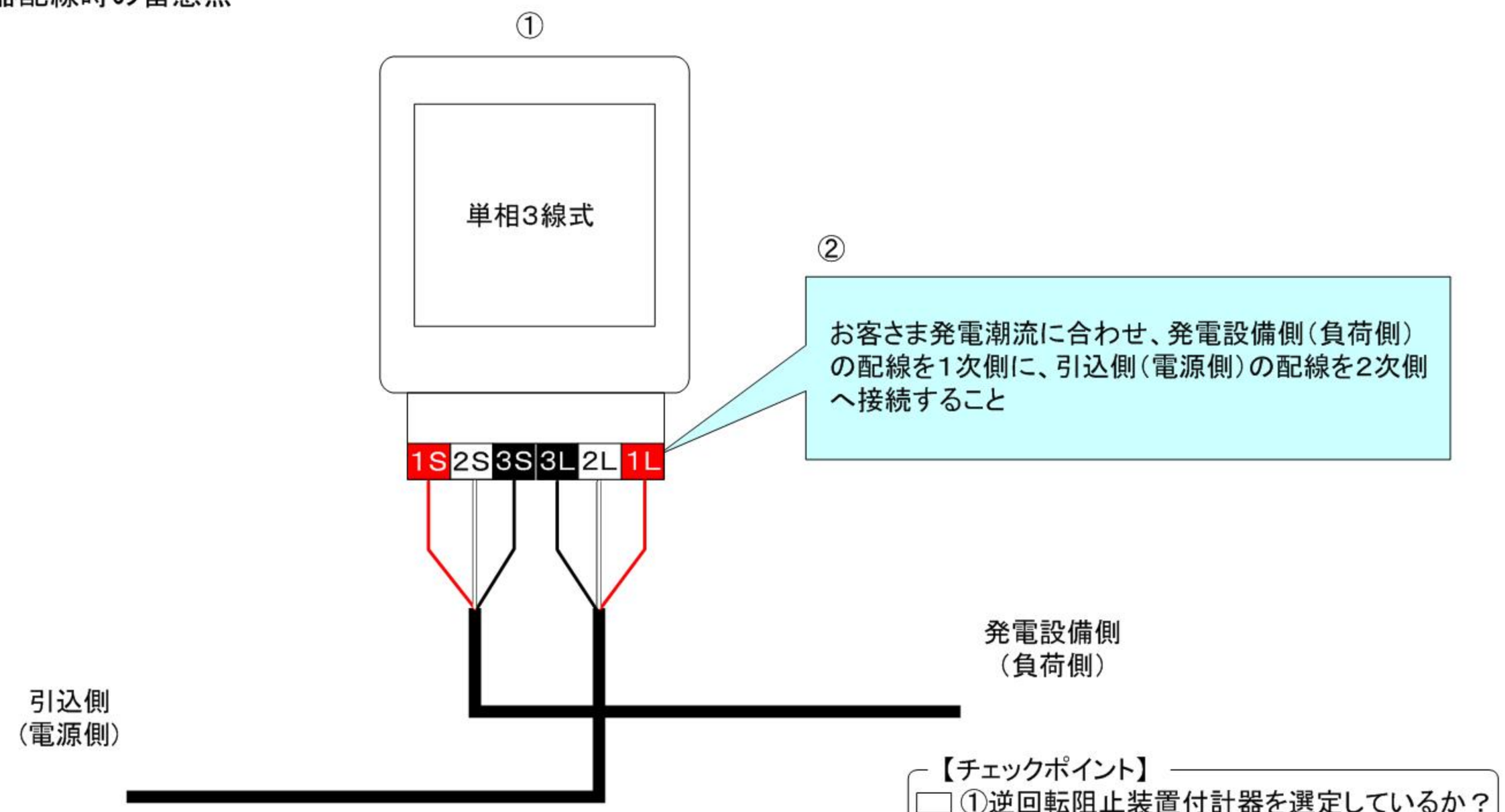
| | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | | |

## ◆ 引込口配線と計器位置

| 系統連係方式 | | | （配線イメージ）<br>―― 太陽光配線 - - - - - 既設配線 | 対象に"○"を記入 |
|---|---|---|---|---|
| 余剰配線 | | |  | |
| 全量配線 | 単独引込方式 | 1引込 |  | |
| | | 2引込 |  | |
| | 共用引込方式 | 引込口分岐 |  | |




## ◆ 計器配線時の留意点




【チェックポイント】

- ☐ ①逆回転阻止装置付計器を選定しているか？
- ☐ ②電源側と負荷側の接続は正しいか？
- ☐
- ☐
- ☐
- ☐

# お客さま所有計器の引込口・計器配線指定図　～パターン②～

【低圧CT付[単3]】

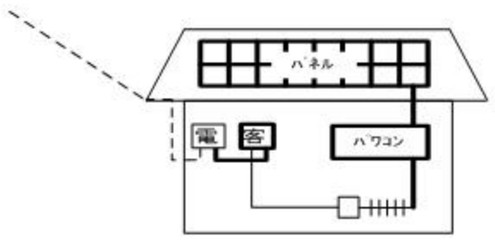
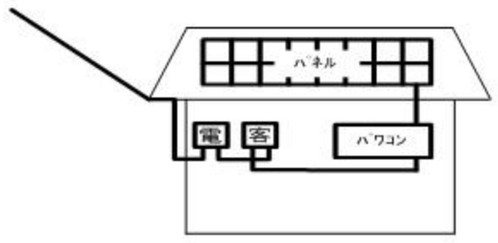
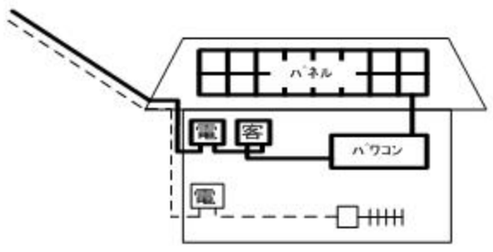
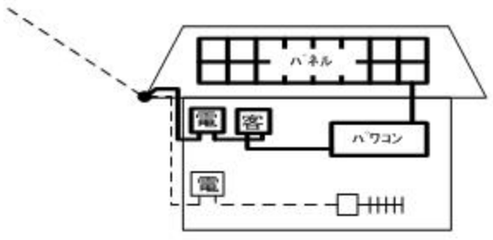
（お客さま名）

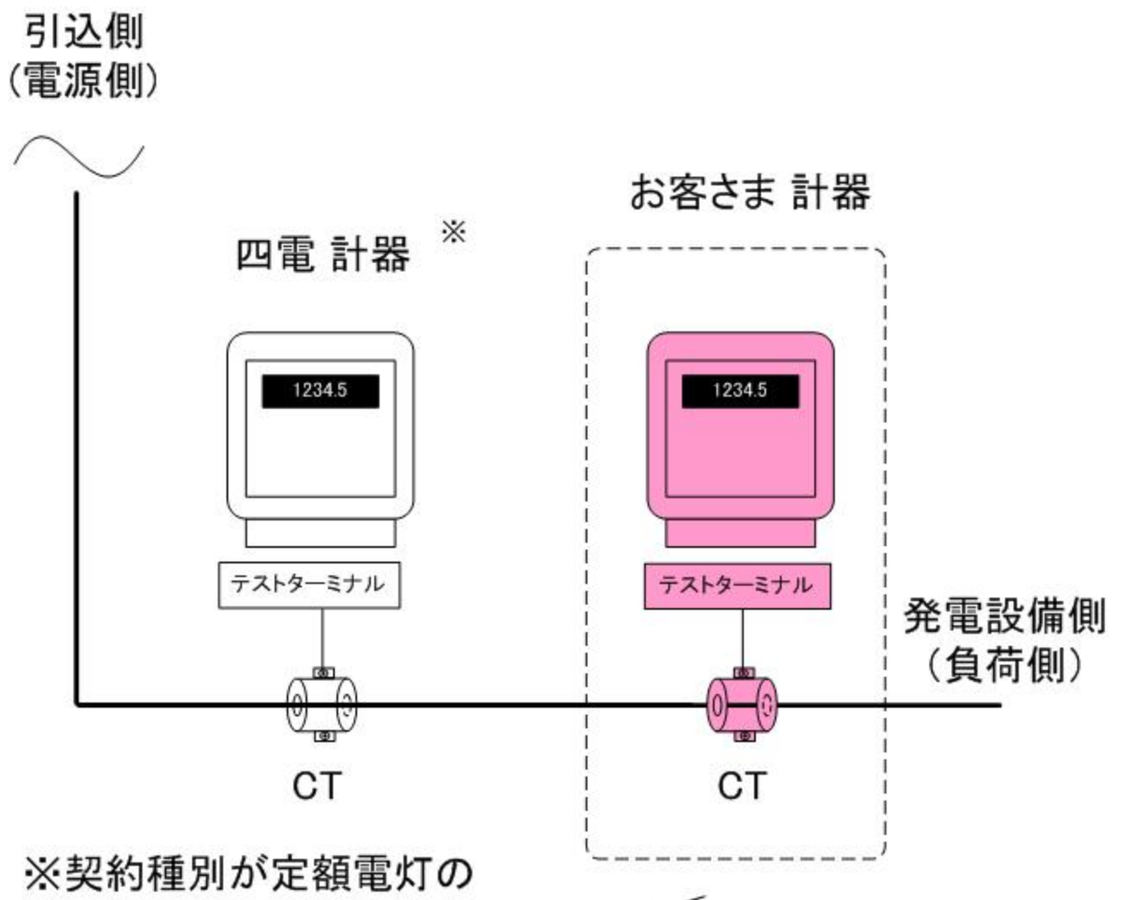
様　の引込口配線および計器取付方法は以下のとおりです。

（お客さま番号）

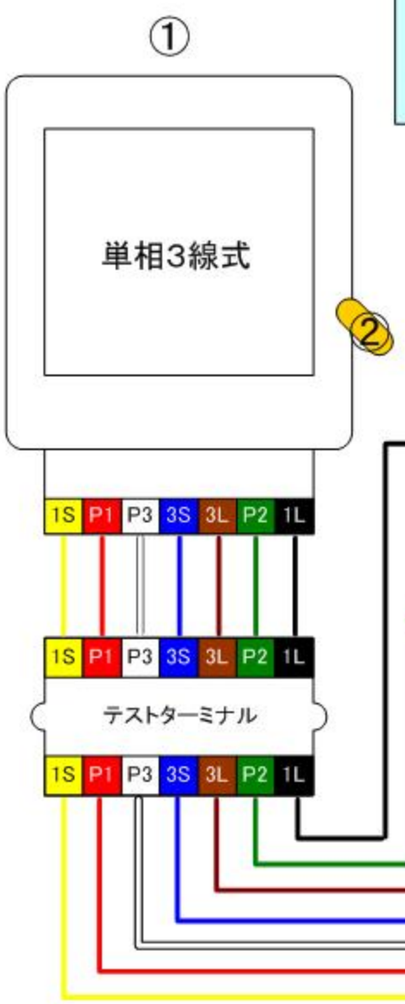
| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | |

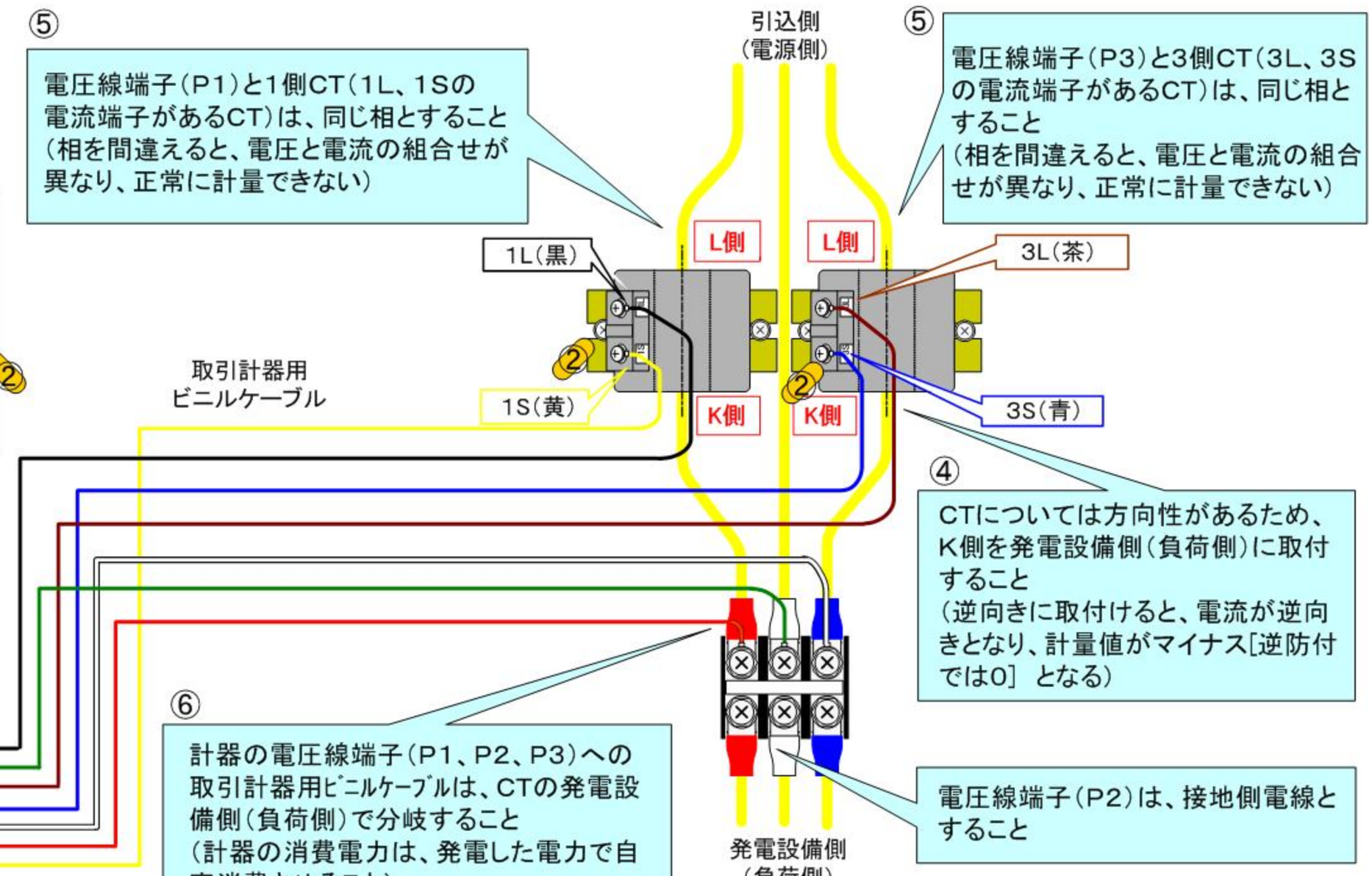
## ◆ 引込口配線と計器位置

| 系統連係方式 | | | （配線イメージ）<br>――太陽光配線 - - - - -既設配線 | 対象に"○"を記入 |
|---|---|---|---|---|
| 余剰配線 | | |  | |
| 全量配線 | 単独引込方式 | 1引込 |  | |
| | | 2引込 |  | |
| | 共用引込方式 | 引込口分岐 |  | |




## ◆ 計器配線時の留意点




③

| 黄 | 赤 | 白 | 青 | 茶 | 緑 | 黒 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1S | P1 | P3 | 3S | 3L | P2 | 1L |
| 1側（電源側）電流線端子 | 1側 電圧線端子 | 3側 電流圧端子 | 3側（電源側）電流線端子 | 3側（負荷側）電流線端子 | 2側 電圧線端子 | 1側（負荷側）電流線端子 |

【チェックポイント】

- □ ①逆回転阻止装置付計器を選定しているか？
- □ ②計器とCTの合番号は同じか？
- □ ③配線の色別は正しいか？
- □ ④CTの向き（K側とL側）は正しいか？
- □ ⑤CTと電圧線の接続相は同じであるか？
- □ ⑥電圧線端子の接続位置は正しいか？

# お客さま所有計器の引込口・計器配線指定図　～パターン③～

【低圧　[三相]】

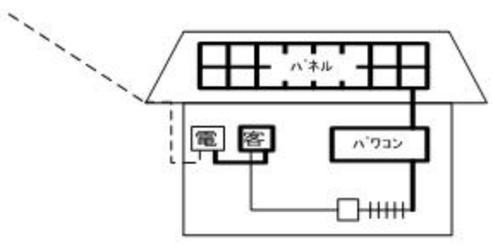
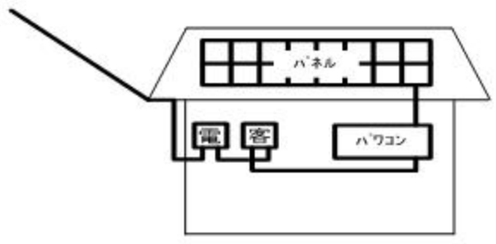
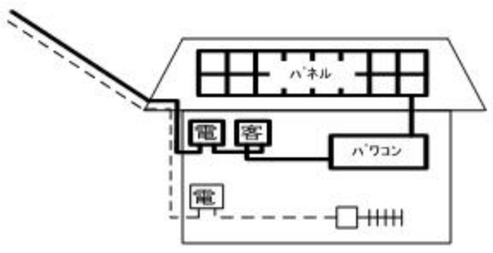
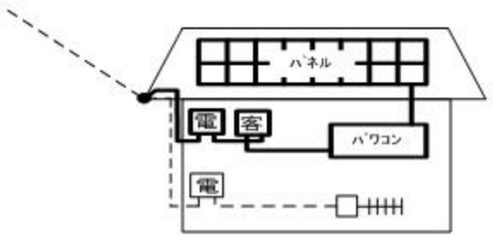
（お客さま名）

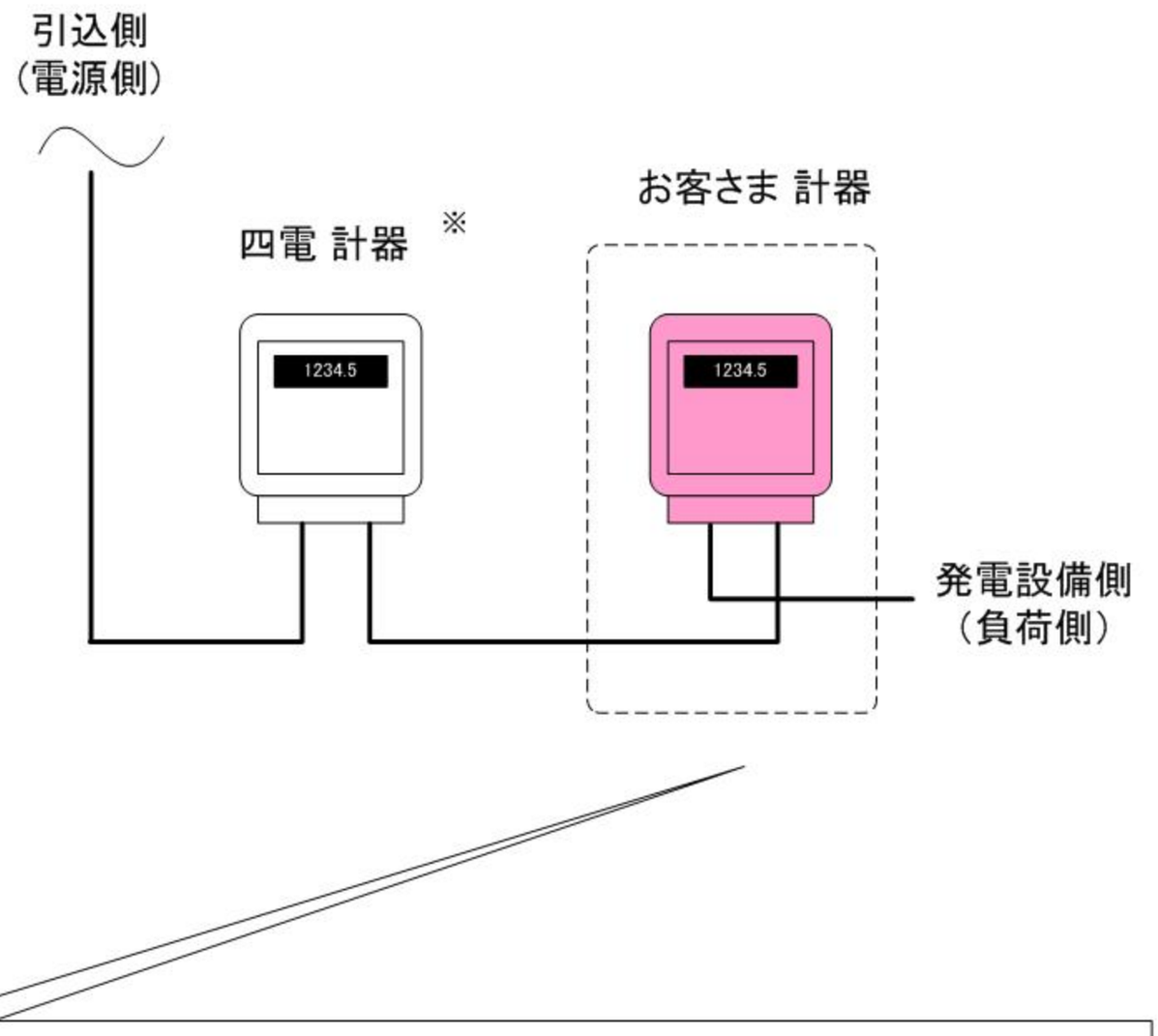
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 様　の引込口配線および計器取付方法は以下のとおりです。

（お客さま番号）

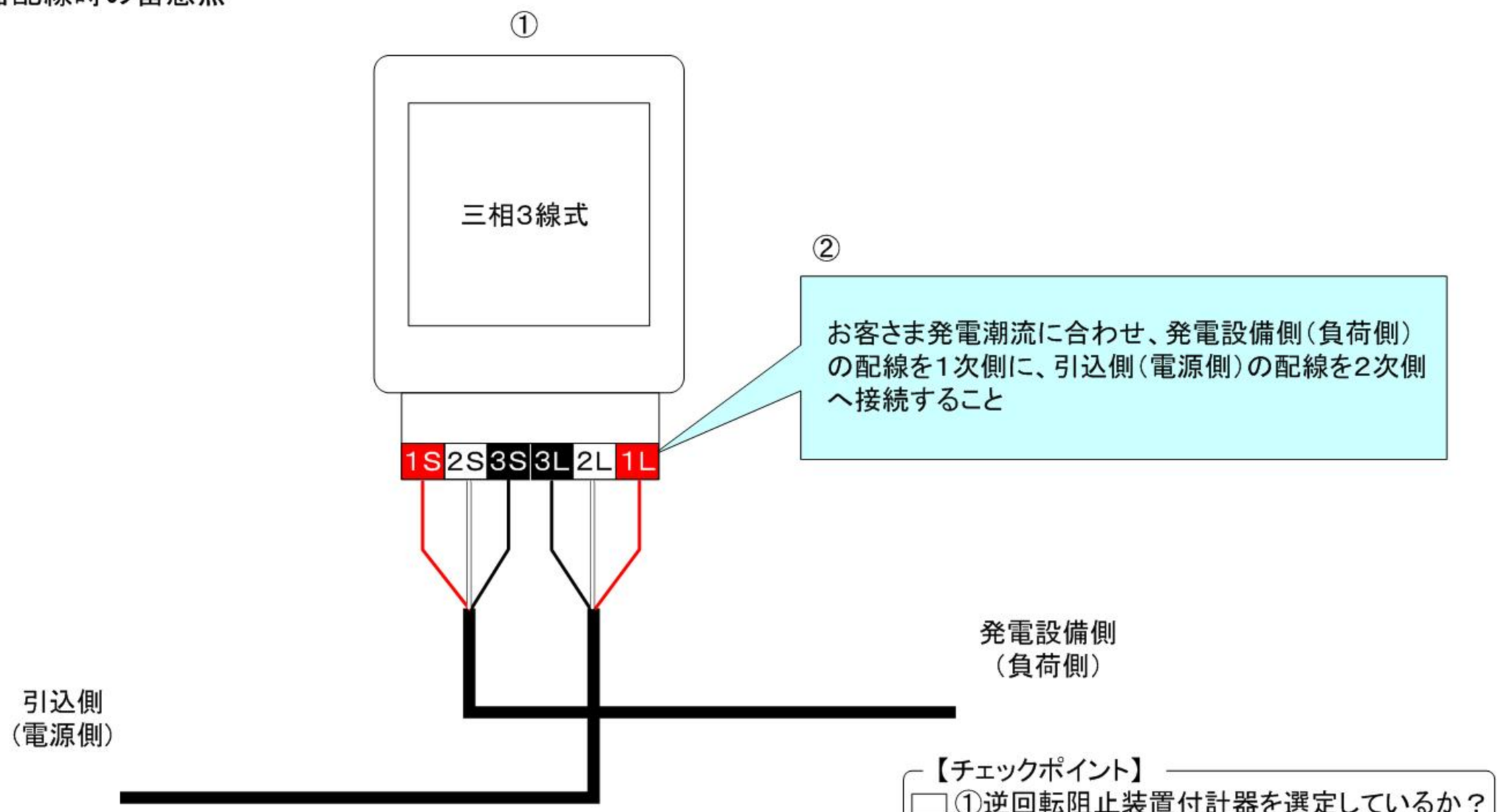
| | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | | |

## ◆ 引込口配線と計器位置

| 系統連係方式 | | | （配線イメージ）<br>―― 太陽光配線 - - - - - 既設配線 | 対象に"○"を記入 |
|---|---|---|---|---|
| 余剰配線 | | |  | |
| 全量配線 | 単独引込方式 | 1引込 |  | |
| | | 2引込 |  | |
| | 共用引込方式 | 引込口分岐 |  | |




## ◆ 計器配線時の留意点




【チェックポイント】

- ☐ ①逆回転阻止装置付計器を選定しているか？
- ☐ ②電源側と負荷側の接続は正しいか？
- ☐
- ☐
- ☐
- ☐

# お客さま所有計器の引込口・計器配線指定図　～パターン④～

【低圧CT付[三相]】

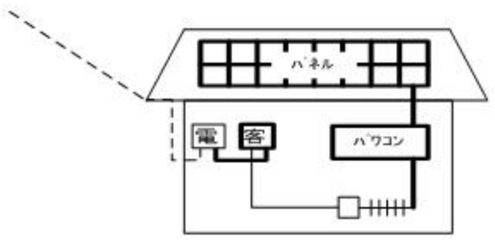
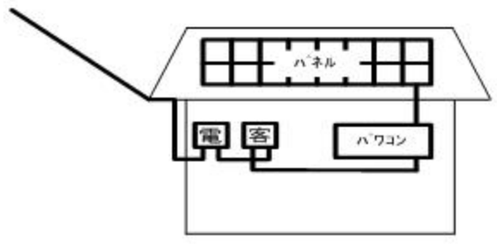
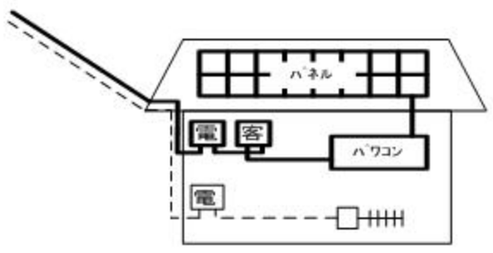
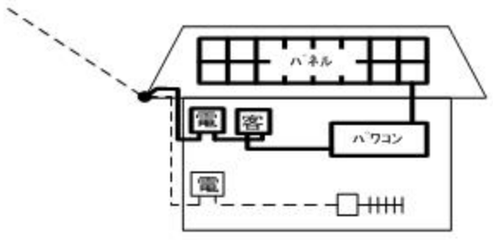
（お客さま名）

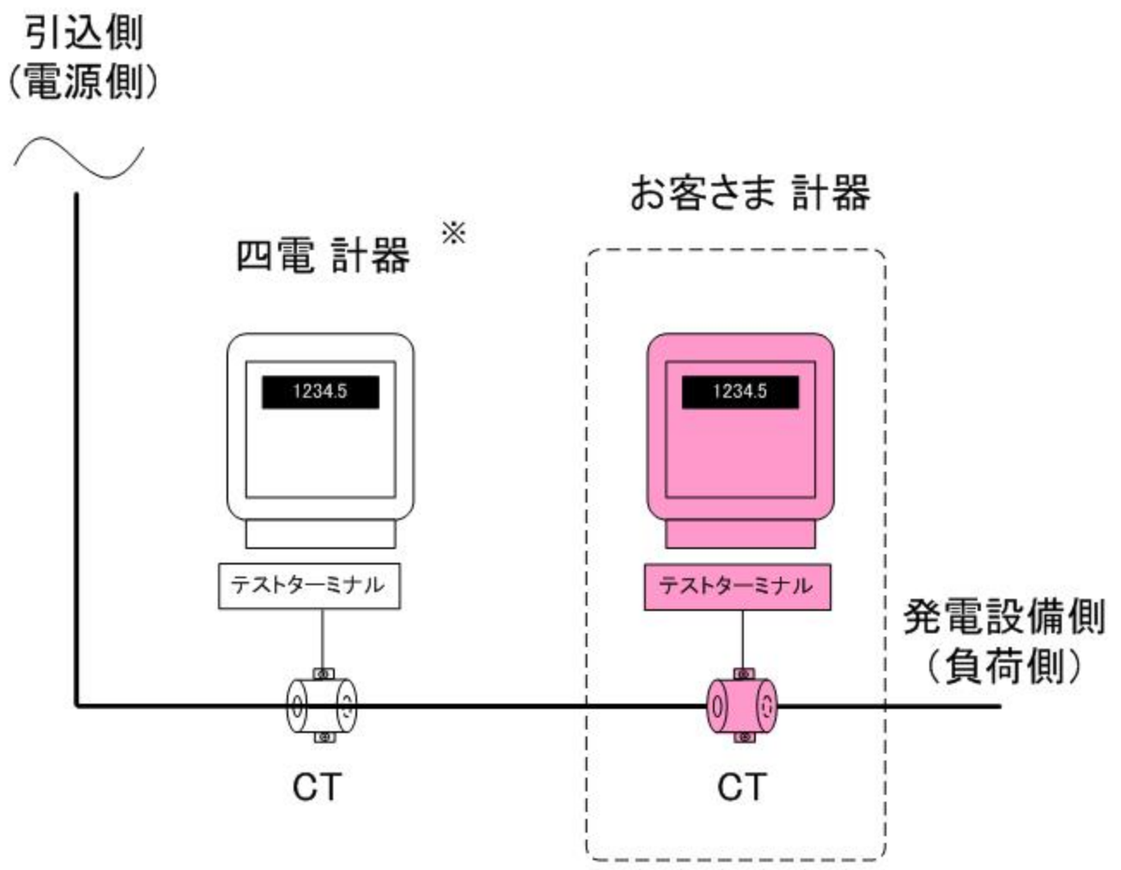
様　の引込口配線および計器取付方法は以下のとおりです。

（お客さま番号）

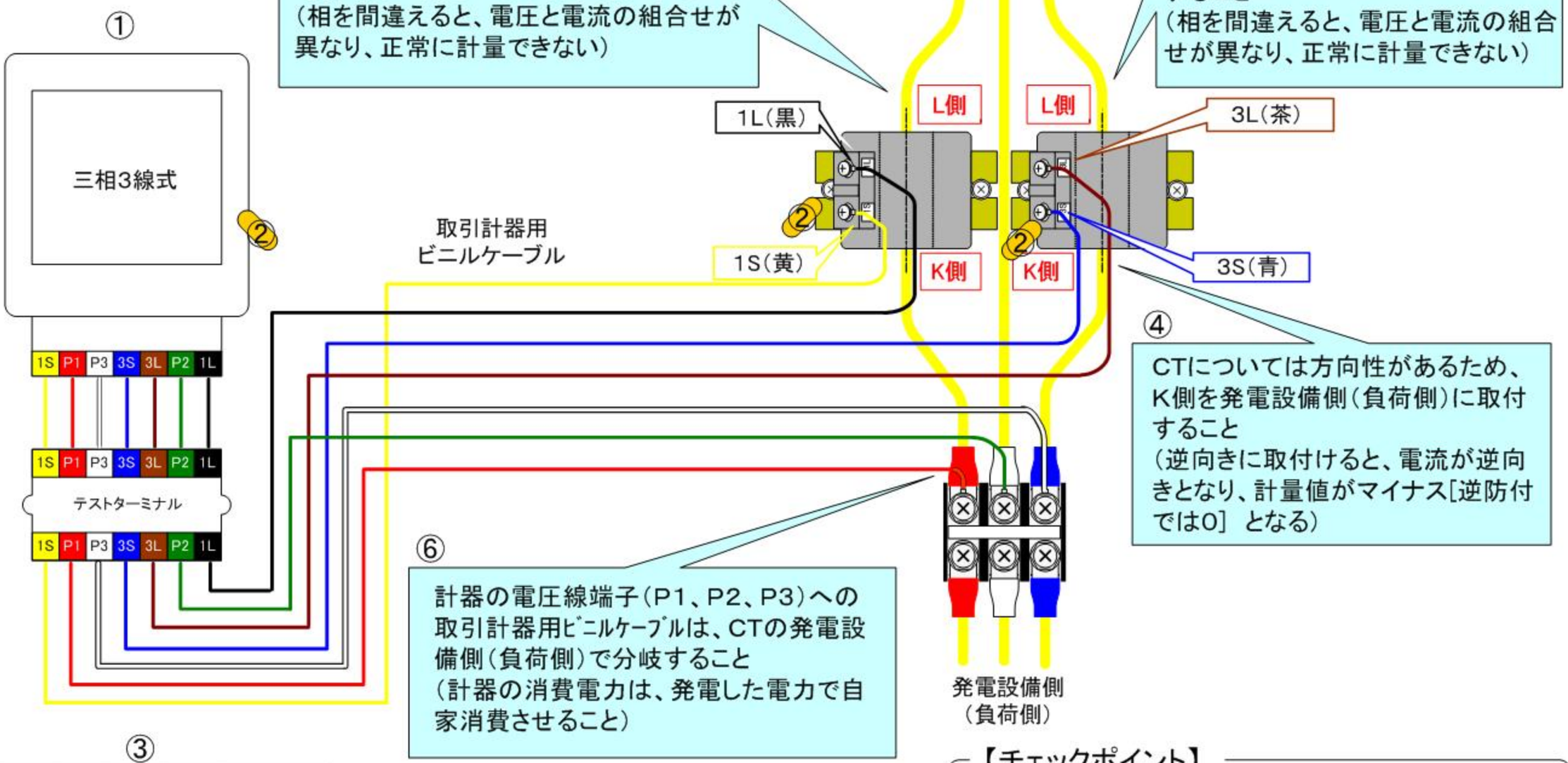
| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | |

## ◆ 引込口配線と計器位置

| 系統連係方式 | | | （配線イメージ）<br>―― 太陽光配線 ------ 既設配線 | 対象に"○"を記入 |
|---|---|---|---|---|
| 余剰配線 | | |  | |
| 全量配線 | 単独引込方式 | 1引込 |  | |
| | | 2引込 |  | |
| | 共用引込方式 | 引込口分岐 |  | |




## ◆ 計器配線時の留意点




③

| 黄 | 赤 | 白 | 青 | 茶 | 緑 | 黒 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1S | P1 | P3 | 3S | 3L | P2 | 1L |
| 1側（電源側）電流線端子 | 1側 電圧線端子 | 3側 電流圧端子 | 3側（電源側）電流線端子 | 3側（負荷側）電流線端子 | 2側 電圧線端子 | 1側（負荷側）電流線端子 |

【チェックポイント】

- □ ①逆回転阻止装置付計器を選定しているか？
- □ ②計器とCTの合番号は同じか？
- □ ③配線の色別は正しいか？
- □ ④CTの向き（K側とL側）は正しいか？
- □ ⑤CTと電圧線の接続相は同じであるか？
- □ ⑥電圧線端子の接続位置は正しいか？

# お客さま所有計器の引込口・計器配線指定図　～パターン⑤-1～

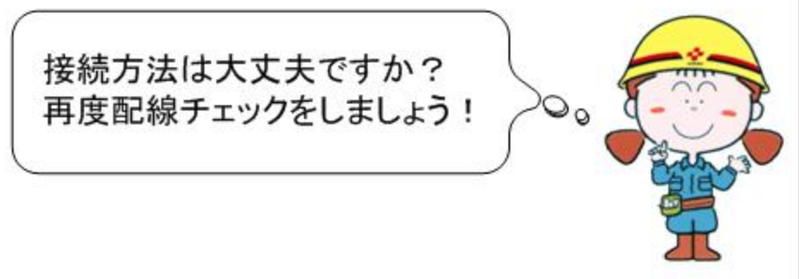
【高圧（VCT）～正相用～】

（お客さま名）

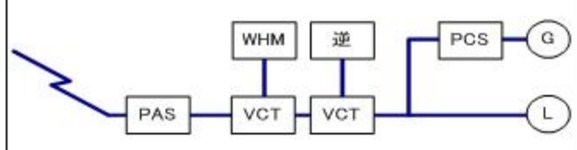
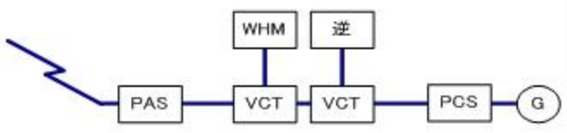
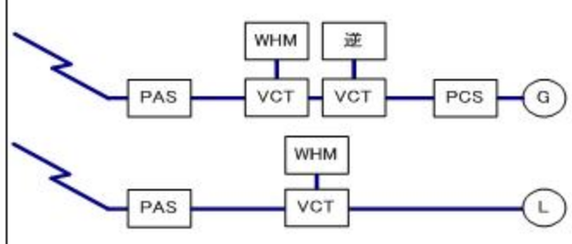
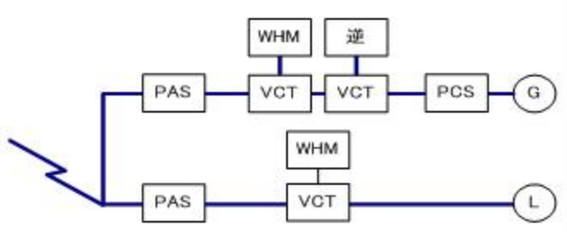
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 様　の引込口配線および計器取付方法は以下のとおりです。

（お客さま番号）

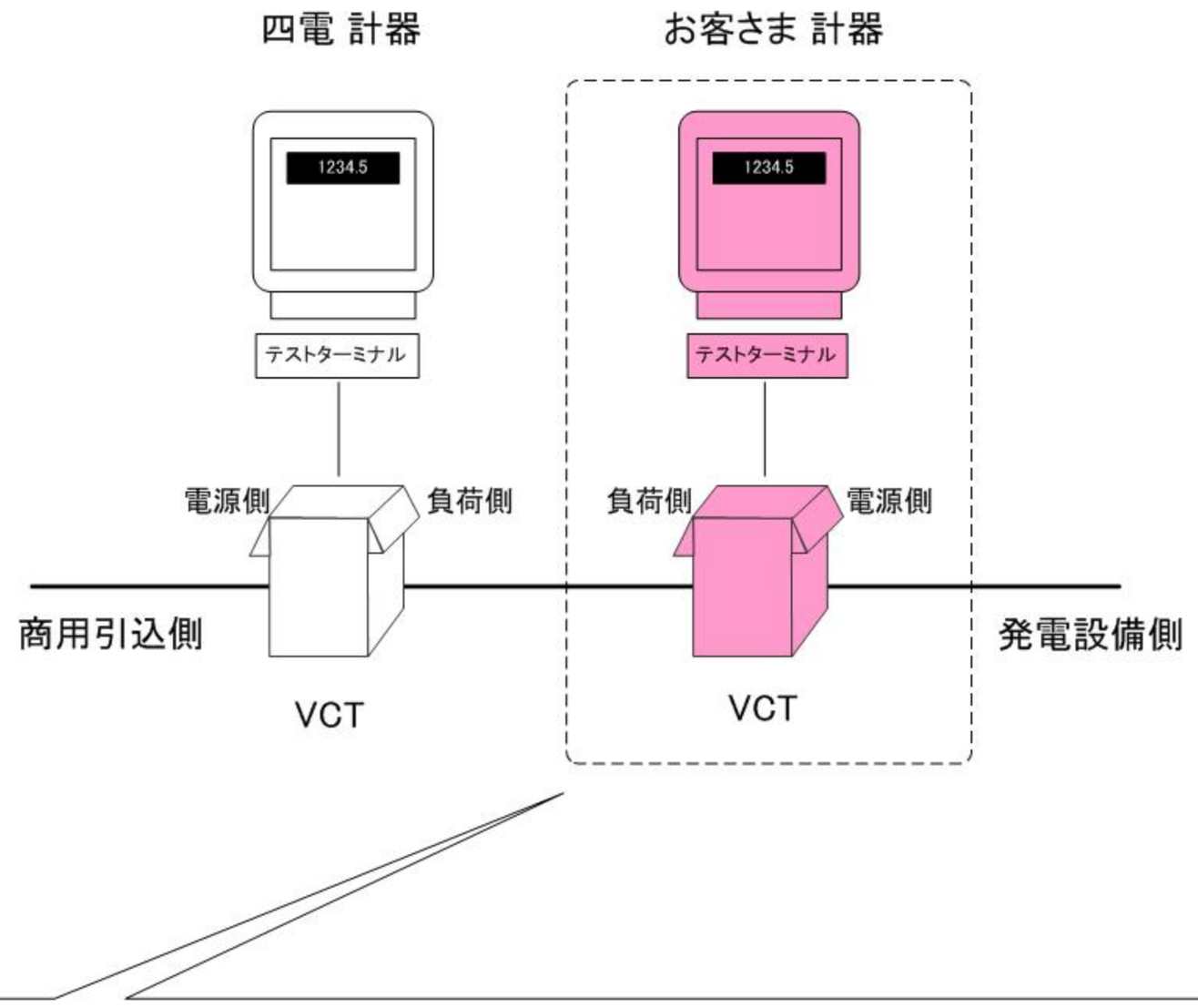
| | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | | |




## ◆ 引込口配線と計器位置

| 系統連係方式 | | | （配線イメージ） | 対象に"○"を記入 |
|---|---|---|---|---|
| 余剰配線 | | |  | |
| 全量配線 | 単独引込方式 | 1引込 |  | |
| | | 2引込 |  | |
| | 共用引込方式 | 引込口分岐 |  | |

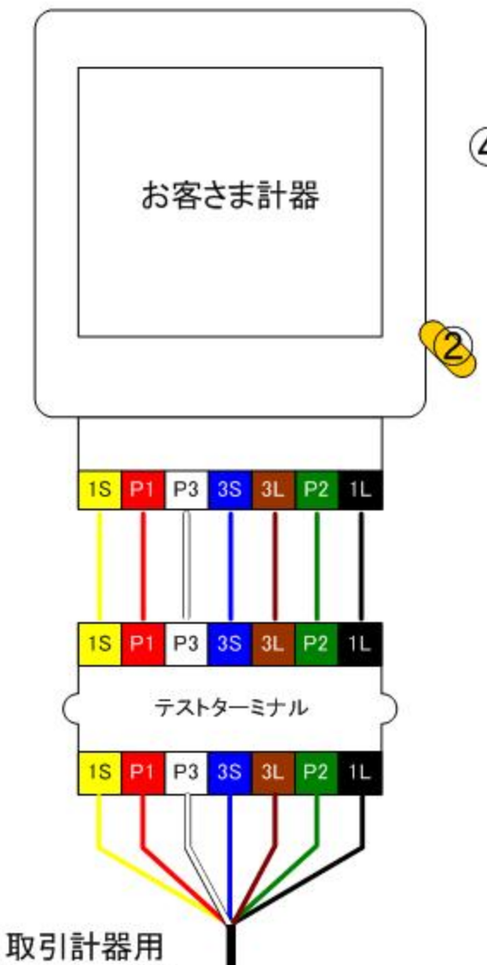





## ◆ 計器配線時の留意点

①

| 黄 | 赤 | 白 | 青 | 茶 | 緑 | 黒 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1S | P1 | P3 | 3S | 3L | P2 | 1L |
| 電流線端子 1側（電源側） | 電圧線端子 1側 | 電流圧端子 3側 | 電流線端子 3側（電源側） | 電流線端子 3側（負荷側） | 電圧線端子 2側 | 電流線端子 1側（負荷側） |




④（　＿＿／5 A）

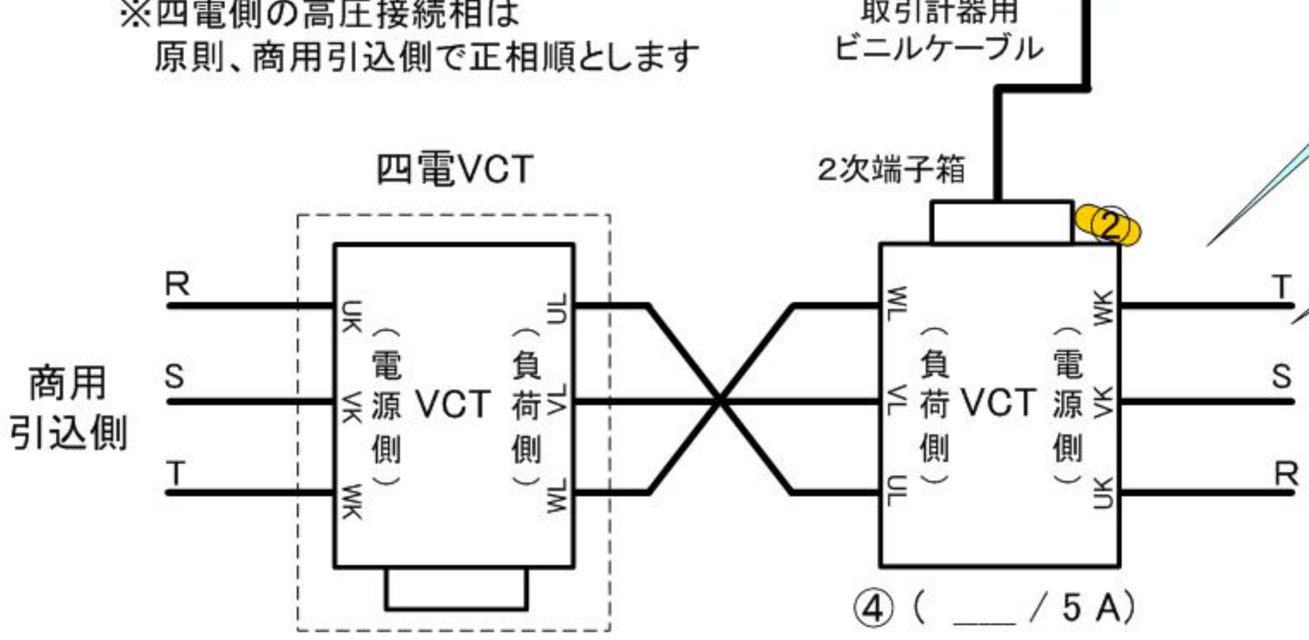
③

VCTについては、方向性があるため、電源側を発電設備側に取付すること
（逆向きに取付けると、電流が逆向きとなり、計量値がマイナス[逆防付ではO]となる

⑤

VCT電源側のU相、V相、W相が高圧配線の赤相、白相、黒相になるように接続すること

※四電側の高圧接続相は
　原則、商用引込側で正相順とします




【チェックポイント】

- ☐ ①配線の色別は正しいか？
- ☐ ②計器とVCTの合番号は同じか？
- ☐ ③VCTの向き（電源側と負荷側）は正しいか？
- ☐ ④計器とVCTの容量は合っているか？
- ☐ ⑤接続相は合っているか？
- ☐

# お客さま所有計器の引込口・計器配線指定図　～パターン⑤-2～

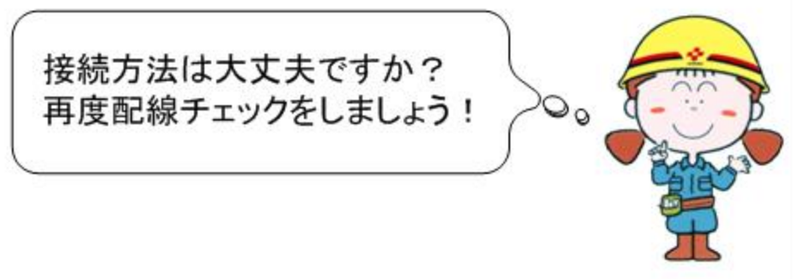
【高圧（VCT）～逆相用～】

（お客さま名）

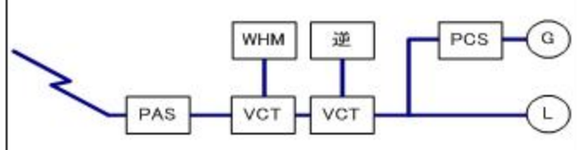
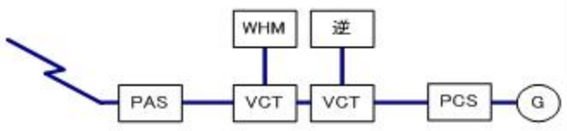
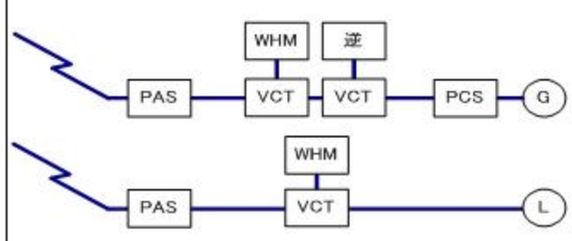
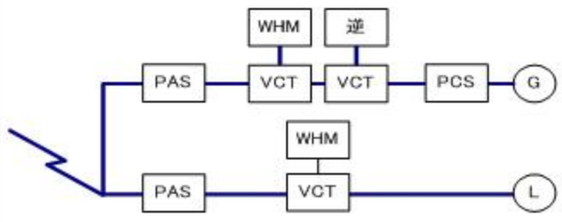
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 様　の引込口配線および計器取付方法は以下のとおりです。

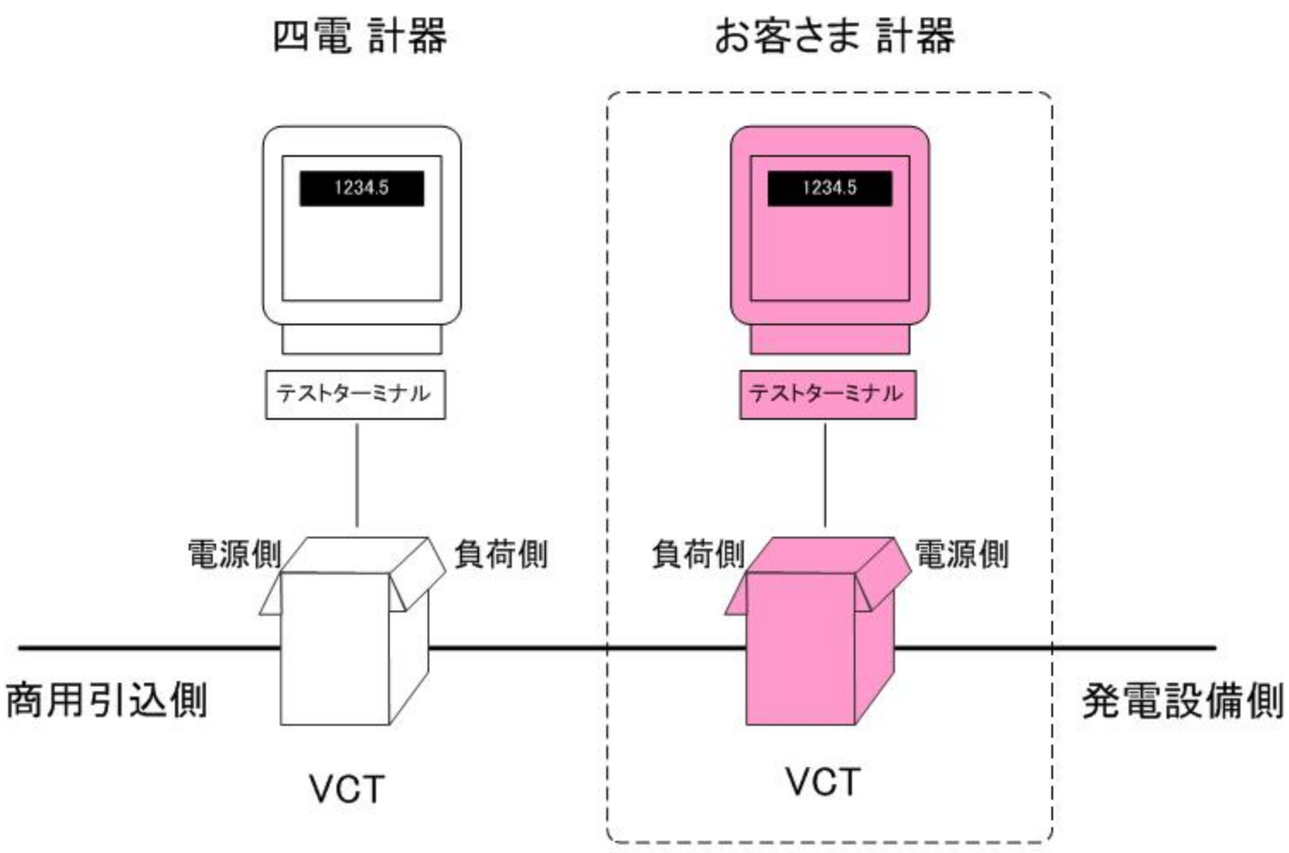
（お客さま番号）

| | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | | | |




## ◆ 引込口配線と計器位置

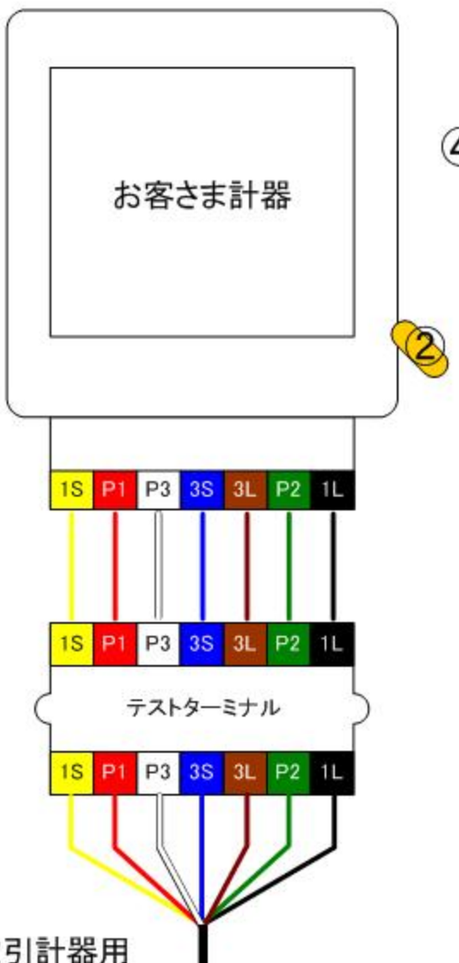
| 系統連係方式 | | | （配線イメージ） | 対象に"○"を記入 |
|---|---|---|---|---|
| 余剰配線 | | |  | |
| 全量配線 | 単独引込方式 | 1引込 |  | |
| | | 2引込 |  | |
| | 共用引込方式 | 引込口分岐 |  | |




## ◆ 計器配線時の留意点

①

| 黄 | 赤 | 白 | 青 | 茶 | 緑 | 黒 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1S | P1 | P3 | 3S | 3L | P2 | 1L |
| 1側（電源側）電流線端子 | 1側 電圧線端子 | 3側 電流圧端子 | 3側（電源側）電流線端子 | 3側（負荷側）電流線端子 | 2側 電圧線端子 | 1側（負荷側）電流線端子 |




④（ ＿＿ ／ 5 A）

③

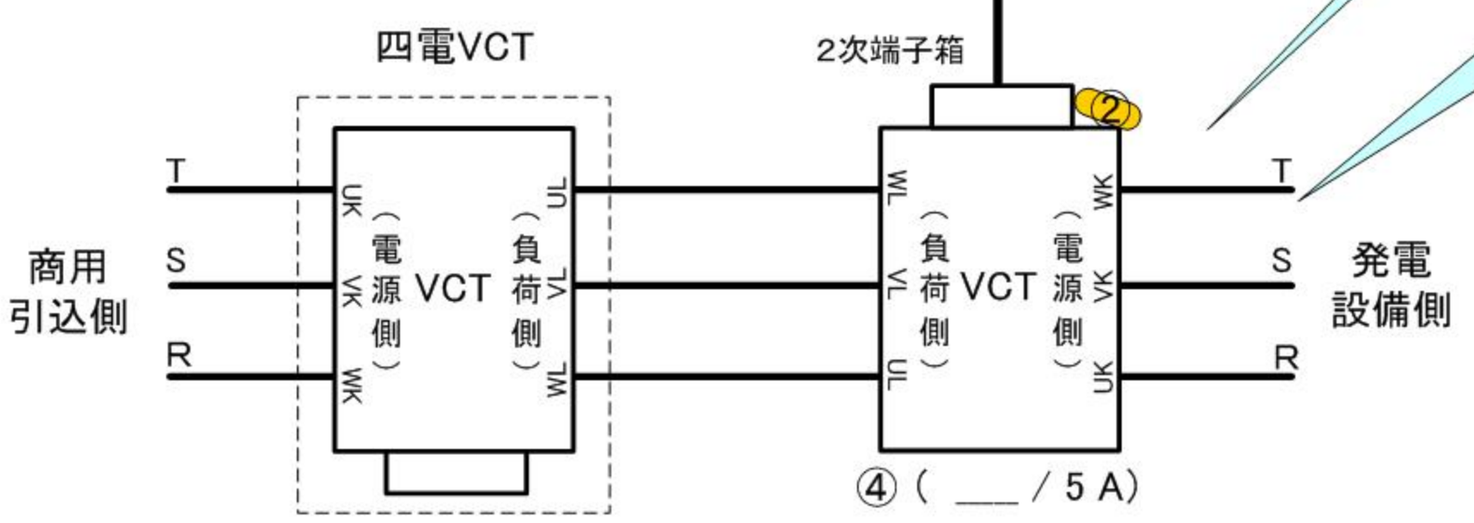
VCTについては、方向性があるため、電源側を発電設備側に取付すること
（逆向きに取付けると、電流が逆向きとなり、計量値がマイナス[逆防付では0]となる

⑤

VCT電源側のU相、V相、W相が、高圧配線の赤相、白相、黒相になるように接続すること

※やむをえず四電側で高圧接続相を商用引込側で逆相順とする場合

取引計器用ビニルケーブル




④（ ＿＿ ／ 5 A）

【チェックポイント】

- ☐ ①配線の色別は正しいか？
- ☐ ②計器とVCTの合番号は同じか？
- ☐ ③VCTの向き（電源側と負荷側）は正しいか？
- ☐ ④計器とVCTの容量は合っているか？
- ☐ ⑤接続相は合っているか？
- ☐

配電部運営G 印刷　HAISEN-PAT5 H25.08

# お客さま所有計器の引込口・計器配線指定図　～パターン⑥～

【高圧（VT、CT）】

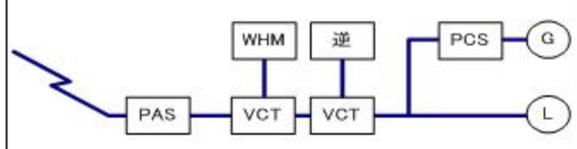
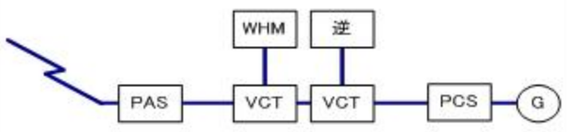
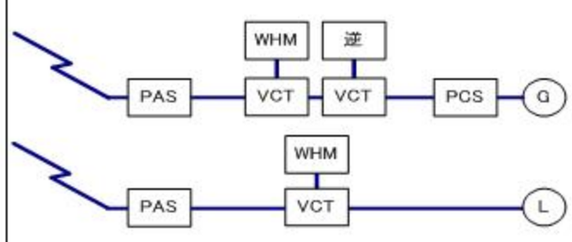
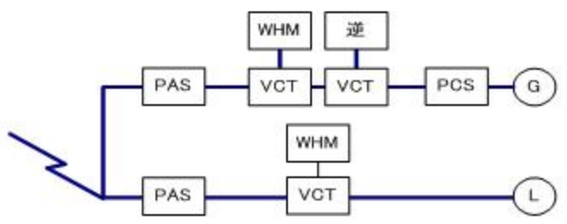
（お客さま名）

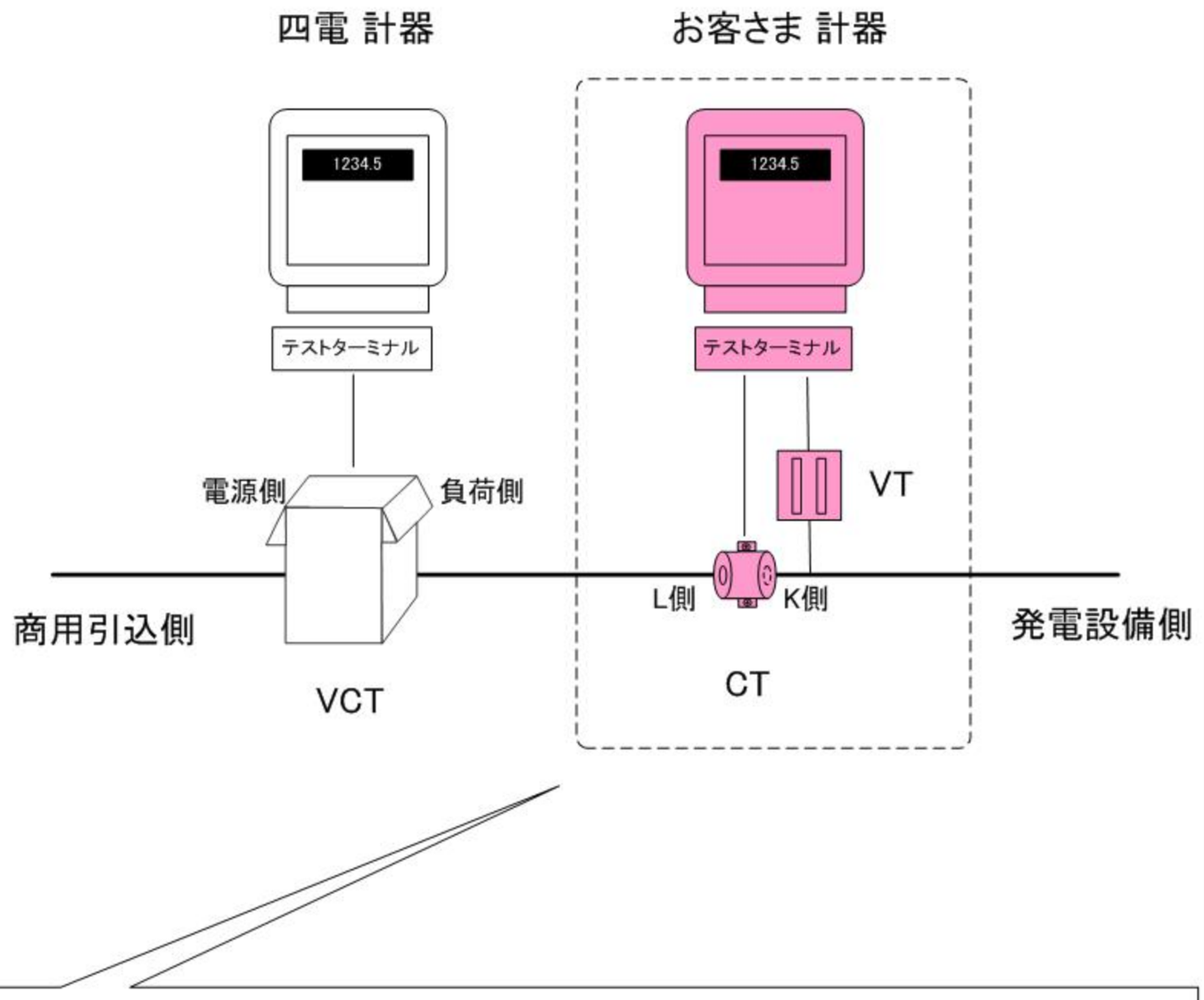
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 様　の引込口配線および計器取付方法は以下のとおりです。

（お客さま番号）

| | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | | |

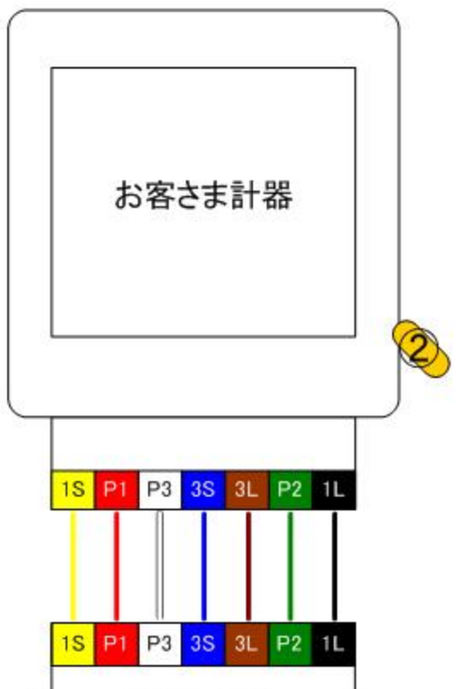
## ◆ 引込口配線と計器位置

| 系統連係方式 | | | （配線イメージ） | 対象に"○"を記入 |
|---|---|---|---|---|
| 余剰配線 | | |  | |
| 全量配線 | 単独引込方式 | 1引込 |  | |
| | | 2引込 |  | |
| | 共用引込方式 | 引込口分岐 |  | |




## ◆ 計器配線時の留意点

⑥（　＿＿／5 A）




①

| 黄 | 赤 | 白 | 青 | 茶 | 緑 | 黒 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1S | P1 | P3 | 3S | 3L | P2 | 1L |
| 1側（電源側）電流線端子 | 1側 電圧線端子 | 3側 電流圧端子 | 3側（電源側）電流線端子 | 3側（負荷側）電流線端子 | 2側 電圧線端子 | 1側（負荷側）電流線端子 |

③

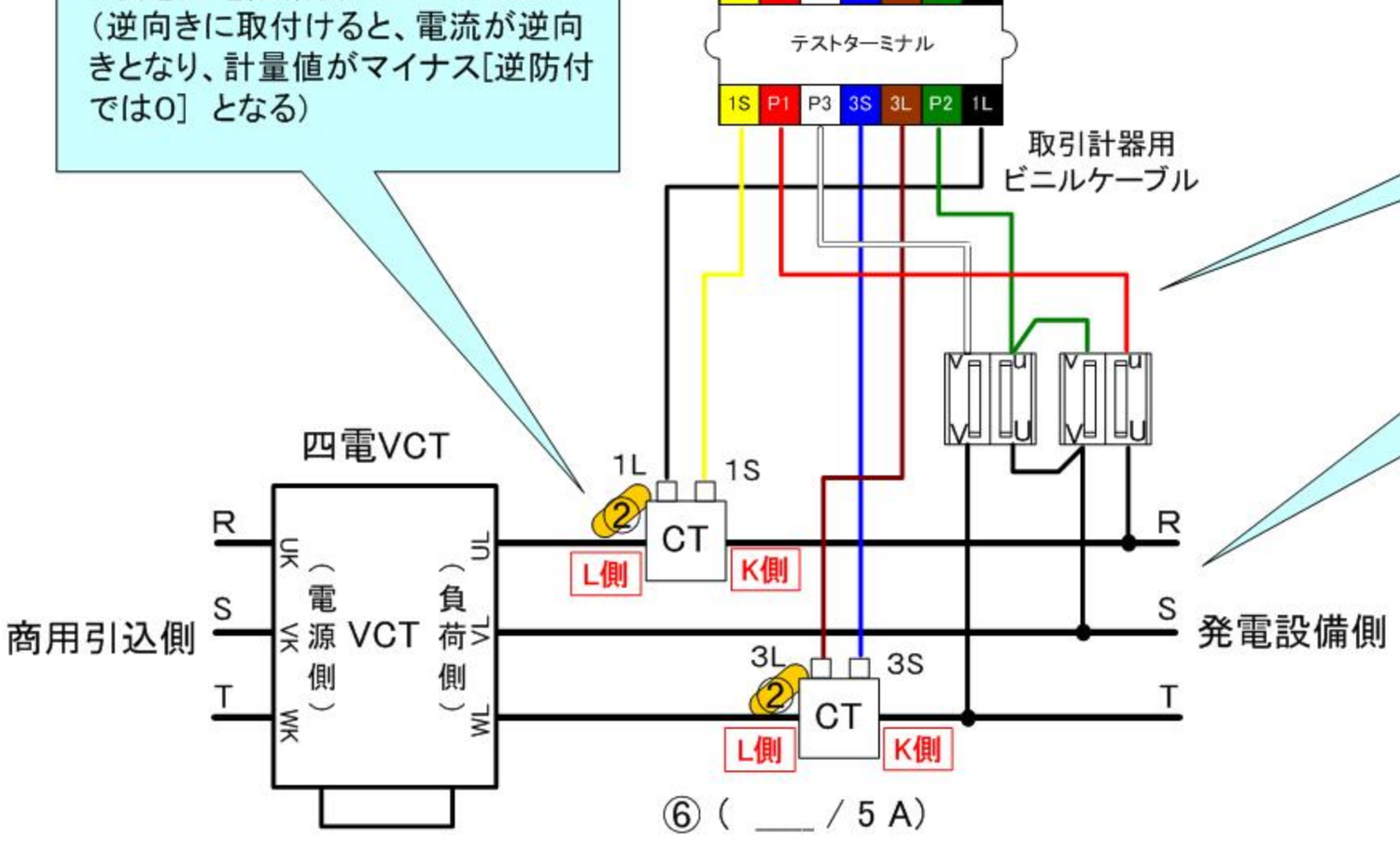
CTについては方向性があるため、K側を発電設備側に取付すること（逆向きに取付けると、電流が逆向きとなり、計量値がマイナス[逆防付ではO]　となる）

⑤

VTはCTの発電設備側で接続すること

④

電圧線端子（P1）と1側CT（1L、1Sの電流端子があるCT）、電圧線端子（P3）と3側CT（3L、3Sの電流端子があるCT）は、同じ相とすること
（相を間違えると、電圧と電流の組合せが異なり、正常に計量できない）




【チェックポイント】

- □ ①配線の色別は正しいか？
- □ ②計器とCTの合番号は同じか？
- □ ③CTの向き（K側とL側）は正しいか？
- □ ④CTと電圧線の接続相は同じであるか？
- □ ⑤VTの接続位置は正しいか？
- □ ⑥計器とCTの容量は合っているか？